

建設環境委員会

令和3年8月31日（火）

午前9時57分～午前11時16分

議会第4会議室

【出席委員】山田誠一郎委員長、野中康弘副委員長、中村宏志委員、川副龍之介委員、堤 正之委員、武藤恭博委員、中野茂康委員、黒田利人委員、西岡義広委員

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】

- ・上下水道局 田中上下水道局長
ほか、関係職員

【案 件】

- ・付託議案について

○山田委員長

おはようございます。皆さんおそろいですので、ただいまから建設環境委員会を開催いたします。

発言される方は必ず挙手をして、委員長の指名後にマイクのボタンを押して発言してください。

審査に入ります前に、注意していただきたい点を幾つか申し上げます。

まず、執行部の皆様に申し上げます。

限られた時間で集中的な審議が必要ですので、簡潔な説明を心がけてください。

なお、決算額の数字の読み上げは必要ありません。

また、答弁は役職にかかわらず、質問に対して回答できる方がされるようお願いいたします。

次に、委員の皆様に申し上げます。

昨日も申し上げましたが、質疑につきましては、決算ですので、その範囲内でよろしくようお願いいたします。特に市政一般や予算に関する質疑にならないように、くれぐれもよろしくようお願いいたします。

それから、多岐にわたる質疑をお持ちだと思いますが、一度にたくさんの質疑をされますと答弁が分かりにくくなりますので、該当箇所を示した上で、1回につき2問までに絞って質疑していただければと思います。

なお、今回の決算議案審査では、建設環境委員会としての意見や提言を行ったほうがよいと判断した場合は取りまとめを行います。意見や提言がない場合は、取りまとめは行い

ません。

本日の審査で主に使用する資料は、昨日同様でございます。

最後に、決算議案に関する現地視察の御希望については、本日の審査終了時に確認いたしますので、その際にお申出ください。

それでは、上下水道局に関する決算議案の審査に入ります。

審査に入る前に、執行部の皆様におかれましては、マスクを着用しての発言になりますので、できるだけマイクを近づけて、大きな声でしゃべるようにしてください。

それでは、第76号議案 令和2年度佐賀市水道事業会計決算について執行部の説明を求めます。

◎第76号議案 令和2年度佐賀市水道事業会計決算 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様からの質疑をお受けいたします。

質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○川副委員

5ページをお願いします。

上下水道ビジョンにおける成果ということで、管路耐震化30年プランと老朽管70年プランということで、昨年、令和元年度で30年プランが44.9%、70年プランが60.9%、令和2年を見ますと、30年プランのほうが伸び率が高いということで、これについては、今まで低かったけど、70年プランに合わせるためにどんと事業を進めたのか、どういう理由があるのかをお願いします。

○中島水道工務課長

今、重要管路につきまして10年前倒し期間ということで、平成29年からの10年間は、重要管路について積極的に取り組んでいるため、ちょっと30年プランのほうが多くなっております。

○川副委員

一番最後のページで収納率が高いということで、参考に、どういう形で収納されてあるのか、そこら辺をお答えください。

○重永業務課長

収納率については、下水道と比べてやはり収納率が高くなっている理由として、水道を止めるところまでいかないうちに、本来は回収すべきだと思いますけれども、水道を止めてしまうと、やっぱり一日も早く水道を使いたいということで収納率が上がっていくということになります。

○山田委員長

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに質疑はないようでございますので、次に、第77号議案 令和2年度佐賀市工業用水道事業会計決算について、執行部の説明を求めます。

◎第77号議案 令和2年度佐賀市工業用水道事業会計決算 説明

○山田委員長

ただいまの説明について委員の皆様から質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑もないようでございますので、次に、第78号議案 令和2年度佐賀市下水道事業会計決算について、執行部の説明を求めます。

◎第78号議案 令和2年度佐賀市下水道事業会計決算 説明

○山田委員長

ただいまの説明について、委員の皆様から質疑をお受けいたします。質疑のある方は挙手をお願いいたします。

○川副委員

26ページをお願いします。

下水道事業ストックマネジメント計画で、令和2年度が実施率が8%で、令和6年までに100%ということで、令和6年までの事業計画は大丈夫なのか、お願いします。

○佐尾下水道工務課長

令和2年度の執行率8%ということで低くなっておりますけれども、これは発注繰越しした案件が入っておりませんので、令和3年度の事業と繰越しした事業とを合わせますと、令和3年度の完了時点で50%となる見込みでございますので、計画のほうは順調に進んでいるというふうに思っております。

○川副委員

30ページをお願いします。

30ページの一番下のほうですね、令和2年度の事業の実施内容等の中で、厩外雨水ポンプ場の事業損失補償、これは幾らなのか、それと、どういう補償になっているのか、お尋ねいたします。

○雨水事業対策室職員

5件で約440万円となっております。

補償の内容については、近隣家屋への家屋の事後調査による、建物とかの内部調査結果による補償の内容となっております。

○山田委員長

ほかにございませんか。

○堤委員

39ページですかね、市営浄化槽の件ですけれども、新規の設置率というのは63%という、

計画に対してこうあるわけですが、全体的な進捗として、その帰属したものも含めて、計画から見ての進捗と申しますか、これはどういうふうに評価したらいいんですかね。まあまあ順調に増えてきているというふうに見ていいのか、そこらのところを少しお尋ねいたします。

○佐尾下水道工務課長

市営浄化槽事業につきましては、平成22年度から実施しております、現在、トータルで設置基数は2,295基で、63.75%となっております。帰属につきましては1,481基、合わせて92.56%というふうになっております。

現在の見込みですけれども、一応、令和6年度までという形で今事業を進捗させていただいております。年間200基程度の新設事業を目標としております。

まだまだ前途多難と申しますか、なかなか難しい点はございますが、広報等をしっかりしていきながら、この目標基数に近づけていきたいというふうに考えております。以上です。

○山田委員長

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかに質疑もないようでございますので、執行部の皆様におかれましては御退室いただいて結構でございます。お疲れさまでした。

◎執行部退室

○山田委員長

それでは、本日の決算議案審査に関して、現地視察の御希望はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

現地視察はないということよろしいですか。

次に、本日の議案審査において、委員会としての意見、提言を取りまとめる案件の候補はございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なしということよろしいですか。

案件はなしということですので、今年度、委員会として附帯決議を行わないこととしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

それでは、そのように決定いたします。

それでは、明日9月1日水曜日は予備日となり、委員会は開催しませんので、お間違いないようお願いいたします。

それでは、これで委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。